

Cheer with smile , Cheer with respect -差別・誹謗中傷をなくそう-

バスケットで日本を元気に。

老若男女、健常者、障がい者、選手、競技者、ファン、コーチ、審判、テーブルオフィシャル、チームスタッフ、クラブスタッフ、リーグスタッフ、さまざまなカテゴリーの人々が、分け隔てなく、バスケットボールに関わることで、笑顔になったり、活力を見出せたり、生きる力を感じることができる。

私たちはバスケットボールにこのような価値を強く感じています。

昨今、SNSが普及し、誰もが感じたことをすぐに発信したり、共感できる仲間たちとバスケットボールについて語り合うことができます。

SNSを使って、バスケットボールを語り合うこと、相手を讃えること、もっと改善して欲しいことなどを発信することで、刺激し合い、高め合い、それによりバスケットボールが洗練されていきます。全てはお互いをリスペクトの上で成立していることです。

しかし、相手をリスペクトせずに、相手を貶したり、罵ったり、恐怖を与えることをSNSで発信されてしまっていることも事実です。

SNSは一瞬して世界中に拡散され、個人のプライバシーや人権を侵害するなど、発信者が想像もしない反響を社会に与えることもあります。

応援しているチームが負けたり、自分の思った通りにいかなかったりしたときに、感情に任せてネット上に書き込んだり、写真をアップしたりしたくなることもあると思います。

私たちは、多くの笑顔と敬意をもって互いに応援しあっているファミリーを守るために、そのような、差別や誹謗中傷を許すことはできません。

感情にまかせて発信する前に、一度楽しい記憶を思い出してみてください。

初めてシュートを決めた瞬間、自分のチームが勝利した瞬間、応援しているチームが優勝した瞬間、思わずガッツポーズをした瞬間、隣の席の人と喜びを分かち合った瞬間。

投稿する前にハッと気づくはずですよ。

バスケットボールは、ダイバーシティ&インクルージョンを表現できる素晴らしいスポーツです。バスケットボールに関わる誰もが、お互いがリスペクトし、認め合い、高め合うことができます。

“Cheer with smile , Cheer with respect”

差別や誹謗中傷が当たり前にある世界ではなく、バスケットボールに関わる多くの方が笑顔と敬意をもって応援しあう世界、そのような世界を一緒に広げていきませんか。我々にはできる。そう信じています。

公益財団法人日本バスケットボール協会
公益社団法人ジャパン・プロフェッショナル・バスケットボールリーグ
一般社団法人バスケットボール女子日本リーグ
一般社団法人日本車いすバスケットボール連盟